



ごりようかく

文責: 臼井富健 (教頭)

運動会盛況に終わる～峠遠足・峠マラソンへGO～



校庭に「ピー！」という笛の音が響き渡り、音楽クラブの演奏で始まった入場行進。手を大きく振り上げて元気よく行進する子、胸を張り、堂々と行進する子、緊張して、行進がぎこちなくなってしまった子、気合いが入りすぎて自分だけどんどん先に行進してしまう子、お父さんやお母さんを探しながらきょろきょろして行進する子など、子どもたちの表情は運動会への期待に満ちあふれ、笑顔いっぱいでした。

特に1年生は、初めての小学校での運動会ということで、より一層笑顔いっぱいでした。玉入れのダンスのおしりふりふりがとってもかわいかったです。また、最上級生の6年生は、競技に向かう姿勢や係活動など、主体的な取り組みが見られ、かっこよささを感じるほどでした。その他の学年も、趣向を凝らし、子ども一人一人の成長やがんばりがよく表現されているなど深く感心しました。

今年の運動会は、夏の猛暑の影響を考慮したうえで、できるだけ子どもたちに負担のかからないものにしていこうと職員で準備を進めてきました。負担のかからない運動会にするための一つの策として、進行をスピーディーにして、早く終了するように心がけました。その結果、閉会式終了が予定より45分早まり、その後の高学年児童下校を1時間早く終わらせることができました。スピーディーにしたからといって、それぞれの競技内容がお粗末になったのではなく、質の高い、中身の濃いものになったということは、ご覧になってくださった皆さんも感じていただけたのではないのでしょうか。

今年の運動会は、天候不順の影響で、日曜日開催になってしまいましたが、そのような状況の中でも、多くの保護者のみなさまが応援に来てくださり、子どもたちは最高のパフォーマンスをすることができたと思います。この運動会に向けて、グラウンドの整備をしてくださった保護者様、また、当日朝早くからテント設営などにご協力いただいた皆様、そして、最後まで残って片付けをしてくださった皆様、保護者の皆様のおかげで運動会を無事終わらせることができました。本当にありがとうございました。

さあ、次は、10/19(金)に開催される全校遠足・田口峠マラソンです。運動会で培ったスポーツ力を存分に発揮できるように期待しています。

校長先生の講話から

先週の水曜日、校長講話がありました。その校長講話の中で、教育実習生として、高橋優華(ゆか)さんが紹介されました。優華さんは、現在大学3年生で、将来小学校の先生を目指しています。10月下旬まで4年1組で実習をしますので、ご承知おきください。また、その後の校長講話では、『山中水門の青鬼』というお話の読み聞かせがありました。以下にそのお話を載せますので、お子さんとともに、お読みいただき、感じたことをぜひ話し合ってみてください。

山中水門の青鬼

昔々、ある国境の高い山の頂上付近に大きな岩でできた水門がありました。村の人たちはそれを『山中水門』と呼んでいました。その中には、年老いた青鬼が一人で住んでいました。たいそう心の優しい青鬼でした。村の人たちに困ったことがあると、いつも相談に乗り、助けてくれました。特に秋の取り入れが済んで、お宮の祭りの日が近づくと村の人たちは『山中水門』の前に祭壇を作り、祭りに使ういろいろな道具の名前を書いて、その上に置き、『山中水門』に向かって「青鬼さん、今年も貸してください。青鬼さん、今年も貸してください」と、三度頭を下げてお願いするのが習わしでした。三度お願いすると、「ああ」と声がして、祭りの朝には頼んだもの全てが祭壇の前に揃えて置いてあるのです。

ところが、ある年、酒に酔ってふざけた若者が借りた大事な椀を壊してしまったのです。「困ったなあ、困ったぞ」みんな青い顔になり、首をうなだれてぶつぶつ言うばかりでした。その時一人の爺さまが、「わしも年をとって物忘れが激しくなった。青鬼は、わしよりも年をとっているから、きっと、もうろくして椀が一つ二つなくなつて気づかないじゃろう」と言いました。年上の者の言うことなので黙って聞いていました。しかし、みんな、心の中では、（そんな、青鬼さんは、毎年、おらたちに何でも貸してくれるのに、嘘を言うなんてなあ……）と思っていたのでした。でも、それを言い出す者は誰もいませんでした。みんな黙って顔を見合わすだけでした。すると爺さまは、「椀の一つや二つ足りなく返したところで、青鬼はどうとも思わん。もう、日が沈むぞ。いいから、そうしよう、そうしよう」と言うのでした。気がつくといつの間にか日は西に沈み、辺りは薄暗くなっていました。心細くなった村の人たちは、誰言うともなく、「爺さまの言う通りにしよう。しょうがない。しょうがない」と言い始めました。そして、数の足りない道具を、こっそり『山中水門』の前の祭壇に置いて一目散に山を下りて行ったのでした。

それから一年が過ぎ、また、秋祭りの日が近づいてきました。「今年は、どこのうちもいっぱい米が取れた。今年の祭りは、盛大にしよう」と、大喜びで準備を始めました。去年のことなど、みんな忘れていたようでした。『山中水門』の前に、いつも通りで祭壇を作り、「青鬼さん、今年も貸してください。青鬼さん、今年も貸してください」「……、……。」（おや？）と思った村人たちは、声を合わせて、「青鬼さん、今年も貸してください。青鬼さん、今年も貸してください」「……、……。」みんなはさらに大きな声でお願いしてみました。

『山中水門』がガガガッと動き、どどどおっと、水が噴き出してきました。村人も村も大水に流され、祭りどころではなくなってしまいました。

次の年もその次の年も、青鬼が、村の人たちに物を貸してくれることはなかったそうです。

10月の主な予定

- | | |
|----------------------------------|-----------------------|
| ◇1（月）6年修学旅行前検診 | ◇19（金）峠遠足・マラソン |
| ◇2（火）就学前検診（あいとぴあ臼田） | ◇24（水）6年修学旅行1日目 |
| ◇3（水）南部特支合同校外学習 1年青沼小児童との交流 | ◇25（木）6年修学旅行2日目 |
| ◇4（木）クラブ | ◇26（金）6年計画休業 |
| ◇5（金）計画休業 | ◇29（月）なかよし旬間開始（～11/9） |
| ◇9（火）3年わかば学級稚魚放流体験 | |
| ◇10（水）峠遠足下見 | |
| ◇11（木）計画休業（教職員研修のため） | |
| ◇12（金）児童委員会 | |
| ◇16（火）尿検査 | |
| ◇17（水）尿検査予備日 | |
| ◇18（木）峠遠足・マラソン準備 ※全校 15:00 下校 | |



